

4.2.1 プログラム導入

ここでは、FAX 受発注機能のパッケージ内容、インストール方法、および、アンインストール方法を説明します。

- ・パッケージ内容 (1)参照
- ・インストール手順 (2)参照
- ・アンインストール手順 (3)参照

(A) 媒体内のファイル内容

Setup.exe

Setup.lst

FFaxMainWin.cab

Ocr.job

Ocr.jot

Cr030.mrb

Cr030.tpl

Cr030.tpt

Cr090.mrb

Cr090.tpl

Cr090.tpt

Ocr.mdl

PGT32.dll

Tvacs.ctl

voiceAdapterFlow.pgp

<補足>

FAX 受発注機能のインストーラは、CD-ROM等の媒体により提供されます。

(B) インストールされるファイル

(a) 実行ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたフォルダに格納されま
す)

FFaxMainWin.exe, FdoReSend.exe, FDoGetMaker.exe
FDoGetMaker.exe, FTMakeCareerSend.exe, FTMakeYetUnattend.exe
FTMakeTestFaxCtl.exe, FTMakeReSend.exe, FTMakeOCRData.exe
FTRequestOrder.exe, FgetMakerInfoSchedule.exe, FFAXServerControl.exe
GetUrgeDataSchedule.exe, FGetEDIDataSchedule.exe, FFaxSend.exe
FaxResourceUpdate.exe, JAAXDIST.EXE, FreceiveFAXReport.exe
Xrequest.dll, FreSendFAXReport.dll, FremoteExe.dll, FImage.dll
FTTelephonyErr.dll, FtelephonyControl.dll, FfaxTranXml.dll
FEDIControl.dll, FTempData.dll, FsendFAXReport.dll, Request.dll
FError.dll, FInfomation.dll, FmakeFAXReport.dll, XIndex.dll
CreateBarCodeSystem.dll, PrintSystem.dll, XinetConnect.dll
XClientCommon.dll, XArchive.dll, XediCommunication.dll
XEdiCommon.dll, CommonClass.dll, FFaxCommon.dll, PrintSystem.xls
ManipulateRegistr.exe

(b) DLL 等(Windows のシステムディレクトリに格納されます)

MSVCRT40.DLL, OLEPRO32.DLL, VB6STKIT.DLL, VB6JP.DLL, LFWPG70N.DLL
COMCAT.DLL, STDOLE2.TLB, ASYCFILT.DLL, OLEAUT32.DLL, LTANN70N.DLL
MSVBVM60.DLL, MFC042UD.DLL, mfcsubs.dll, MFCN42D.DLL, LFWMF70N.DLL
MFCN42UD.DLL, MFC042D.DLL, MFCD42UD.DLL, MFCD42D.DLL, LFWFX70N.DLL
MFCANS32.DLL, MFC42UD.DLL, mfc42u.dll, MFC42JPN.DLL, LFFPX7.DLL
mfc40u.dll, MSVCRTD.DLL, MFC42D.DLL, PCDLIB32.DLL, LFIMG70N.DLL
LFPCX70N.DLL, LFTGA70N.DLL, LFRAS70N.DLL, LFPSD70N.DLL, LFICA70N.DLL
LFPNG70N.DLL, LFTIF70N.DLL, LFLMA70N.DLL, LFPCD70N.DLL, LFGIF70N.DLL
LFMSP70N.DLL, LFMAC70N.DLL, LFLMB70N.DLL, LFPCT70N.DLL
LFFPX70N.DLL, LFKODAK.DLL, LFAVI70N.DLL, LFEPS70N.DLL, ISH32.DLL
LFCMP70N.DLL, LFCAL70N.DLL, LFBMP70N.DLL, LFFAX70N.DLL, TransLh6.ocx
nmfax.ocx, fxengine.dll, MFC42LOC.DLL, ctI3d32.dll, MFC40LOC.DLL
MFC40.DLL, LTFIL70N.DLL, LTIMG70N.DLL, LTTWN70N.DLL, UA_BARCD.DLL
LTKRN70N.DLL, LTOCX70N.OCX, msvcrt.dll, mfc42.dll, QPStr32.dll
xarraydb.ocx, IZIP32J.DLL, TAR32.DLL, ZIP32J.DLL, MSXML.DLL

(c) 管理画面用ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下の WWW ディレクトリに格納されます)

FW052_GetMaker.asp, history.inc, global.asa, manage.inc,
FW041_SetParam.js, FW050_Main.js, FW050_Main.asp
FW042_Result.htm, FW042_Result.asp, FW051_UpdateInfo.asp
FW026_ReSend.asp, FW040_Main.htm, FW028_DeleteLog.asp
FW027_DownloadLog.asp, FW041_SetParam.htm, FW025_Exec.js
FW022_History.htm, FW025_Exec.asp, FW024_ResultReceive.asp
FW023_ResultSend.asp, FW026_DisplImage.asp, FW011_Menu.htm
FW021_SetParam.js, FW021_SetParam.htm, FW020_Main.htm
FW012_Main.htm, FW022_History.asp, common.inc, error.inc
error.htm, Download.asp, common.js, FW010_Top.htm

(d) テレフォニー用音声ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下 telephony%guidance ディレクトリに格納されます)

*.wav

(e) XSL ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下 program%xml ディレクトリに格納されます)

*.xml

(f) 共通コードファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下 program%xml ディレクトリに格納されます)

StandardCode_jp.xml

(g) 帳票テンプレートファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下 program%report ディレクトリに格納されます)

*.xlt

(h) インデックス構造定義ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下 program%indexinfo ディレクトリに格納されます)

0301-info.xml, 0701-info.xml, 0500-info.xml, 0601-info.xml
, 1101-info.xml

- (i) 受送信ログファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下
の log ディレクトリに格納されます)
FAXSendLog.xml , FaxReceiveLog.xml
- (j) 環境設定ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下
の information ディレクトリに格納されます)
modeminformation.xml , SetUpInformation.xml
Schedule.xml , FAXManageNumber.xml
- (k) エラー関連ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリの下
の error ディレクトリに格納されます)
ErrorMessage.xml
- (l) 実行環境ファイル(FAX 受発注機能をインストールしたディレクトリに格納
されます)
resource.xml , communication.xml , End.xml , folder.xml

(A) インストールの前提条件

FAX サーバは、上記のインストーラにてインストールするプログラムの他に、以下の製品を事前にインストールしておく必要があります。

これらは、各製品より提供される媒体より直接 FAX サーバへインストールしてください。

インストールの方法は、各製品のインストールガイドを参照してください。

- ・株式会社システム・ラボ NetMan ActiveX Controls for FAX V1.00
- ・メディアドライブ株式会社 WinReaderHand V3.5
- ・株式会社 MIT システム研究所 VoiceAdapter
- ・株式会社 インターコム まいと〜く FAX2001

<注意>

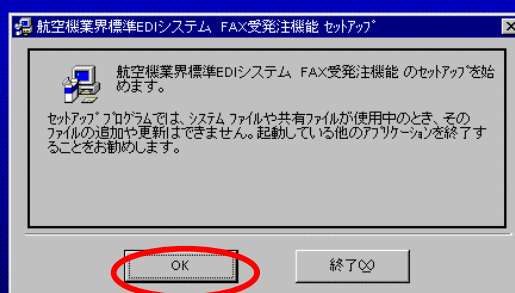
株式会社システム・ラボ NetMan ActiveX Controls for FAX V1.00 は、最新バージョンが以下のページに掲載されている可能性があります。

最新バージョンが掲載されている場合は、最新バージョンをダウンロードし、既存のソフトウェアを更新してください。

<http://www.techknowledge.co.jp/download.html>

(B) 配布された媒体内の setup.exe をダブルクリックしてインストールを開始します。

航空機業界標準EDIシステム FAX受発注機能 セットアップ

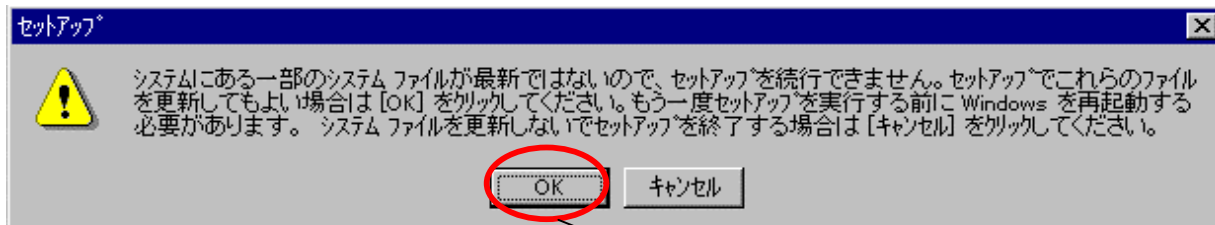


[OK]ボタンをクリックします。

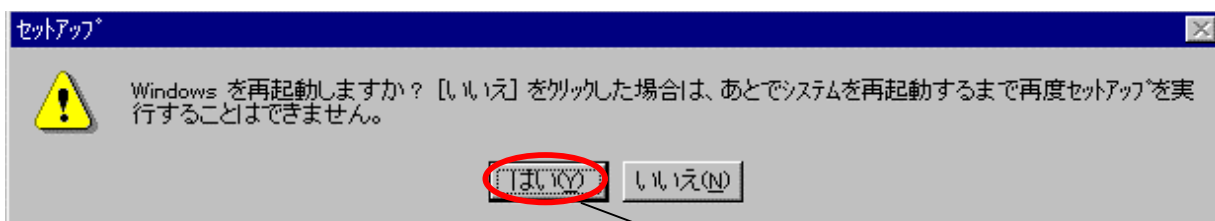
<補足>

[終了]ボタンをクリックする事により、インストール作業を中止することができます。

(C) システム再起動します。



[OK]をクリックします。



[OK]をクリックします。

<補足>

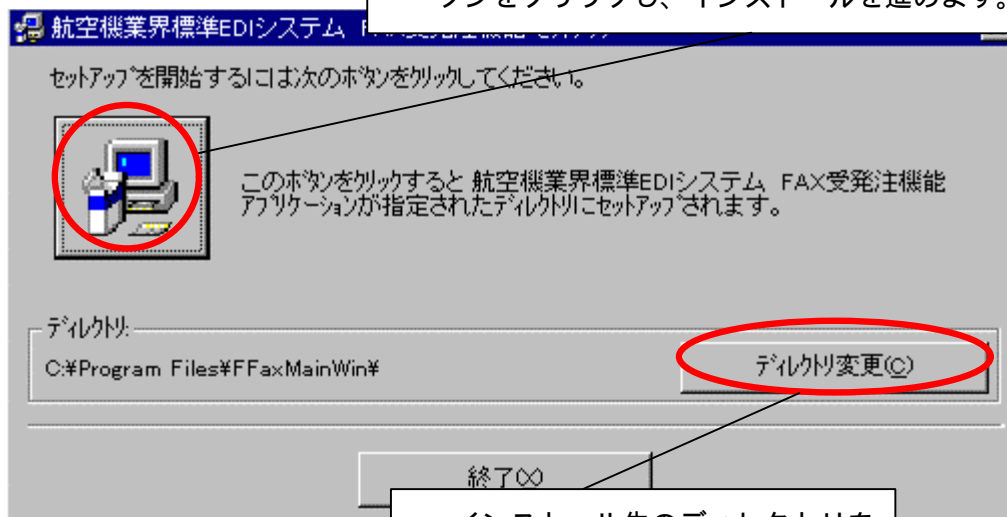
上記画面は、表示されない場合もあります。

表示された場合のみ、システムの再起動を実施してください。

再起動を実施した場合は、起動後に、もう一度 setup.exe を実行して下さい。

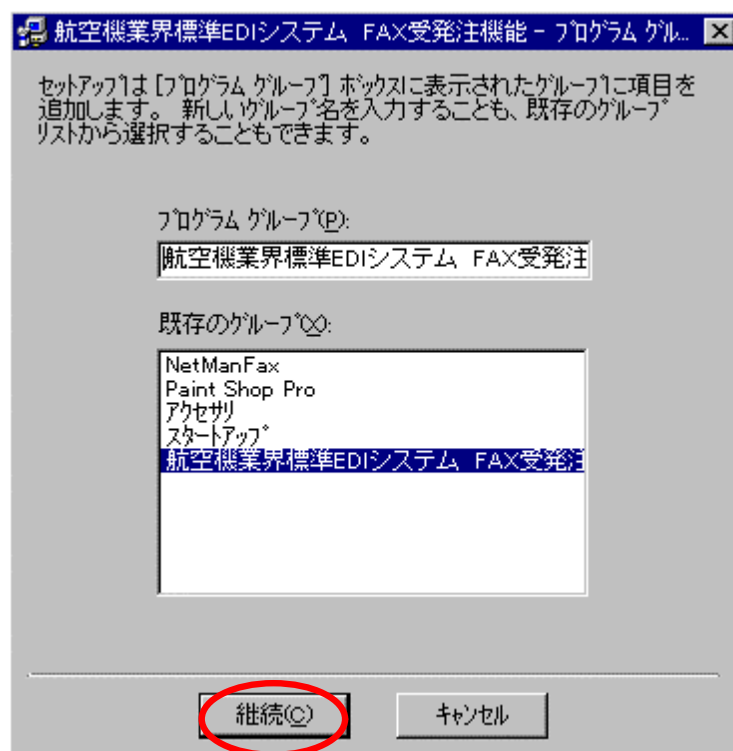
(D) セットアップ先を選択します。

インストール先ディレクトリが決定したら、ボタンをクリックし、インストールを進めます。



インストール先のディレクトリを設定します。

(E) プログラムグループへ登録します。



[続続]ボタンをクリックします。

<補足>

テキストボックスの内容が、スタートメニューに表示されます。

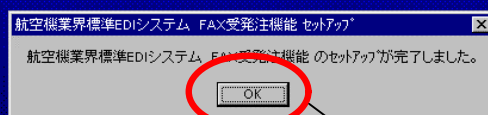
(F) ファイルの転送が行われます。

航空機業界標準EDIシステム FAX受発注機能 セットアップ



(G) インストールを終了します。

航空機業界標準EDIシステム FAX受発注機能 セットアップ

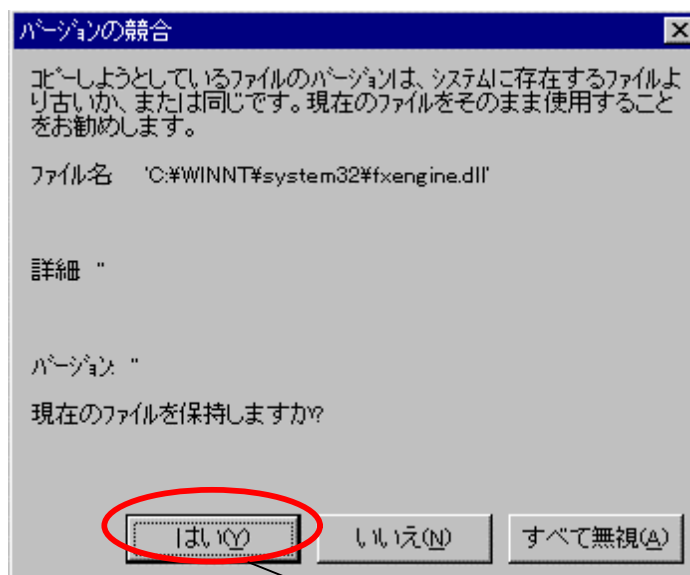


[OK]ボタンをクリックして、インストールを終了してください。

<補足>

インストールを行うときの Windows の状態によっては、インストール終了時に「Windows の再起動」を求められることがあります。この場合、使用中のアプリケーションをすべて終了させてから、Windows を再起動してください。

(H) インストール時の例外 1



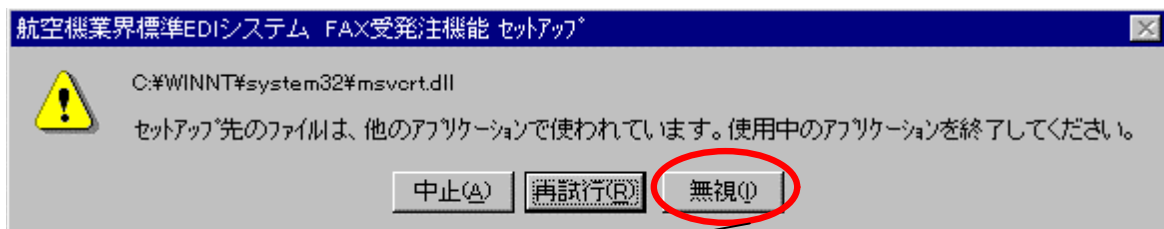
[はい]ボタンをクリックします。

<注意>

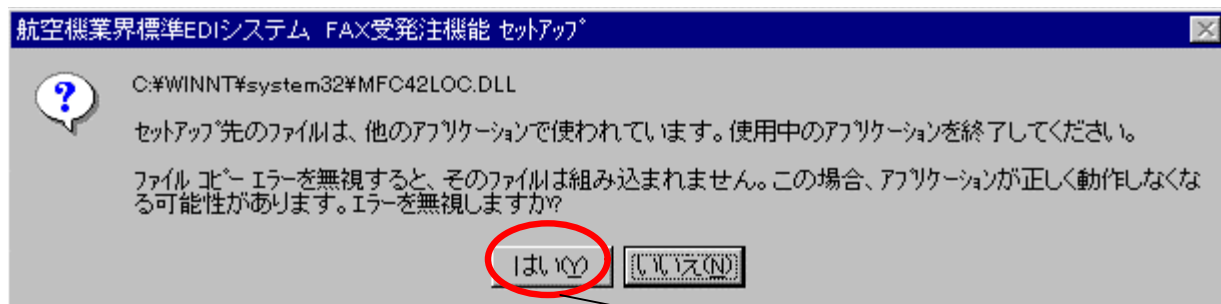
上記画面は表示されない場合もあります。

上記画面が表示された場合は、必ず[はい]ボタンをクリックし、現在のファイルを使用するようにしてください。

(I) インストール時の例外 2



[無視]ボタンをクリックしてください。



[はい]ボタンをクリックしてください。

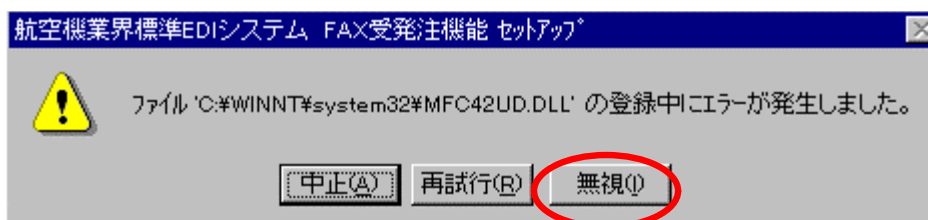
<注意>

上記画面は表示されない場合もあります。

上記画面が表示された場合は、[無視]ボタンをクリックし、インストールを進めてください。

無視をしても、アプリケーションには影響ありません。

(J) インストール時の例外3



[OK]ボタンをクリックしてください。

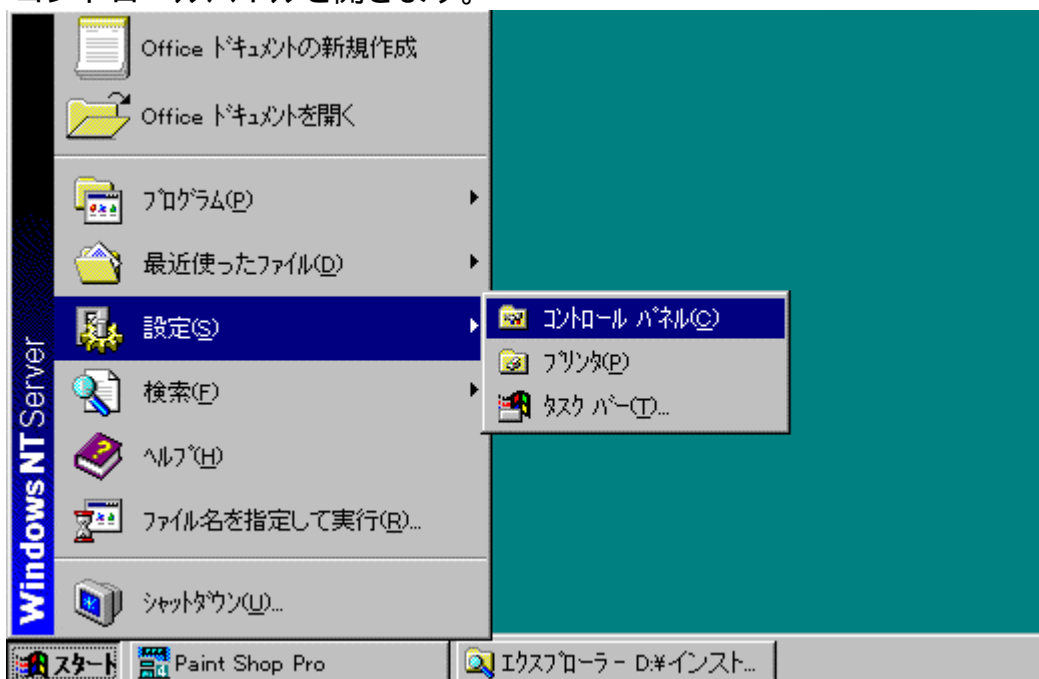
<注意>

上記画面は表示されない場合もあります。

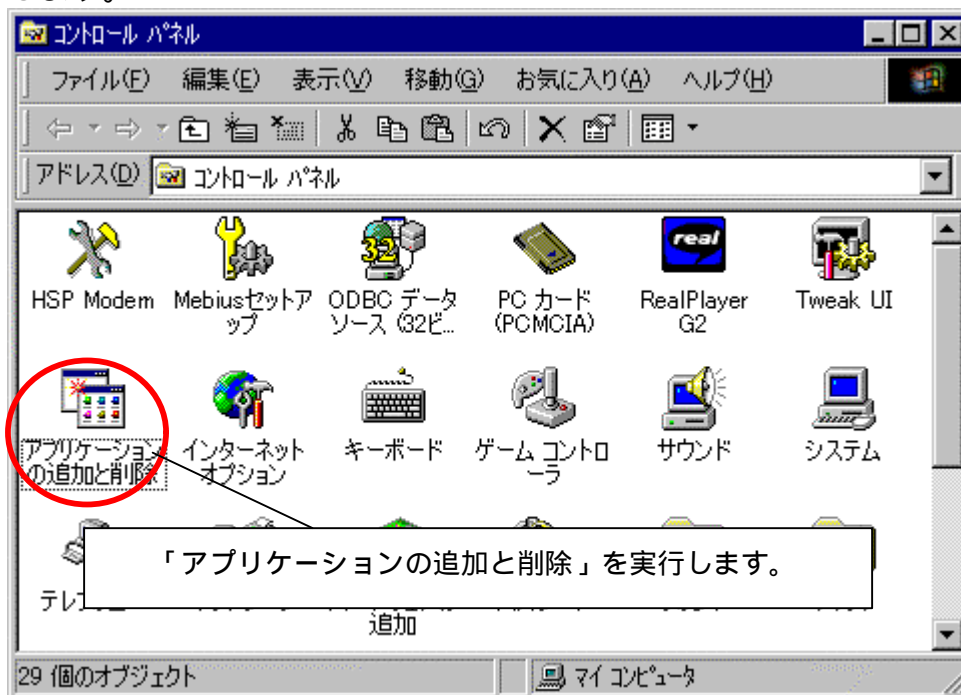
上記画面が表示された場合は、[無視]ボタンをクリックし、インストールを進めてください。

無視をしても、アプリケーションには影響ありません。

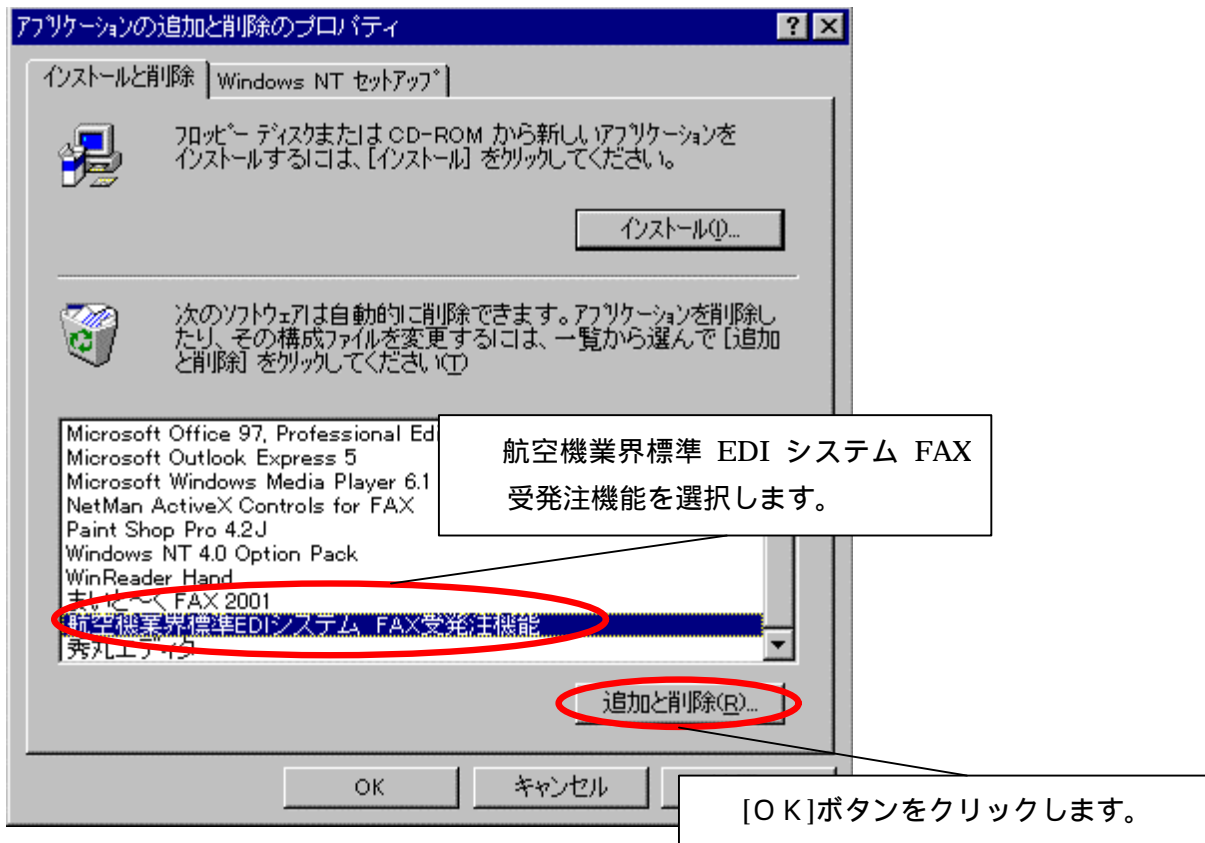
(A) 「スタート」メニューより、「設定」「コントロールパネル」を実行して、コントロールパネルを開きます。



(B) コントロールパネルより、「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。



(C) [インストールと削除]の設定タブより、「航空機業界標準EDIシステム FAX受発注機能」の項目を選択して、[追加と削除]ボタンをクリックします。



<補足>

FAX 受発注機能をインストールしたフォルダ、およびそのサブフォルダの中に、インストールによって作成したファイル以外のファイルがある場合、そのファイルは削除されません。独自に作成したファイルが存在する場合は、アンインストール後に、手動で FAX 受発注機能をインストールしたフォルダを削除してください。